

(毎月10日・25日発行)

復興ニュース

107号
2014年
2月25日
メール

発行：NPO 法人夢ネット大船渡
大船渡市盛町字内の目14-15
HP「夢ネット大船渡」と検索を
npoyumenet@bz01.plala.or.jp

東日本大震災3周年追悼式

【大船渡市】 東日本大震災三周年大船渡市犠牲者追悼式

日時 平成26年3月11日(火) 午後2時半～(午後1時半～受付開始)

会場 リアスホール

内容 国主催の追悼式の映像中継、式辞、追悼の言葉、献花
ピアニスト西村元希氏による献奏

- その他
- ・事前申し込みは不要。ご遺族をはじめ、誰でも参列できます
 - ・献花、記帳を行うことが出来る時間は午後7時までです
 - ・服装は礼服、平服どちらでも可能
 - ・無宗教、献花方式により執り行います
 - ・献花用の花は市で準備します
 - ・地震発生時刻の午後2時46分に防災行政無線のサイレンを鳴らしますので犠牲となられた方々に対して黙とうをお願いします。

問い合わせ 防災管理室 (Tel0192-27-3111)

【陸前高田市】 東日本大震災追悼式

ご参列いただく遺族の方は2月28日(金)までに代表者氏名、人数、連絡先を電話、ファックス、メールでお知らせください。

日時 平成26年3月9日(日) 午前10時から正午ごろまで
(午前8時半から受付開始)

会場 高田小学校体育館および特設テント

対象 ご遺族の皆さま

その他 ご遺族の参列を優先。ご遺族以外の方々は追悼式終了後、午後3時まで献花を行うことが出来ます。(ご遺族以外の方は、献花用のお花をご持参ください)

連絡先 市総務課 (Tel0192-54-2111、ファックス0192-54-3888、
メール gyosei@city.rikuzentakata.iwate.jp)

東日本大震災写真展

大船渡市立博物館では5月11日まで、「東日本大震災被災状況写真展パート1」～3・11巨大津波襲来。寒い夜が明けて、はじめの3日間～を開催しています。

震災3周年を迎えるにあたり、大船渡市が収集してきた写真を一般公開すること。今回公開される写真は震災直後3日間(12日、13日、14日)に撮影された写真です。

開館時間：9:00～16:30

休館日：毎週月曜日、祝日

3・11巨大津波襲来。寒い夜が明けて、はじめの3日間

平成26年1月28日(火) - 5月11日(日)

大船渡市立博物館

主催：大船渡市立博物館

Part1

まちかど、こんにちは!!

第9回 大船渡市赤崎町合足
産直グループ 有限会社



大船渡市の合足漁港近くに工場がある産直グループ（代表取締役・上野孝雄さん）では、防腐剤など一切無添加の新鮮な魚介類を加工、販売しています。

産直グループはもともと、陸前高田市広田町に工場がありましたが、東日本大震災の津波被害により工場が流失。2012年1月に、上野代表の出身地である大船渡市赤崎町合足に工場を再建しました。

代表の上野さん、奥様の悠記子さんをはじめ従業員7人が元気いっぱい働いています。

産直グループの会員になると、毎月その時

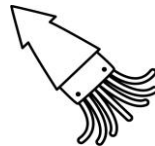
期に採れた新鮮な魚が配達されます。（1回送料・税込みで3500円）。安全志向の消費者を中心に人気を呼び、現在は会員250人ほどいるとのこと。また、個人でも購入可能。季節や天候により商品が変わるので、購入希望者は電話で問い合わせを。

《取材メモ》⇒上野代表は、林農海支援事業まほろば企業組合の理事長も務め、1次産業（漁業だけではなく林業、農業）の再生や地域活性化に取り組んでいらっしゃいます。

『まほろば』とは、日本の古語で“理想郷”の意味。上野さんは1次産業の活性化を通して気仙地域を『まほろば』にしたいと意気込んでいます。

～産直グループ概要～

住所：岩手県大船渡市赤崎町字合足31
電話：0192-21-5008



好評 手芸講習

2月13日午後、陸前高田市の中和野仮設住宅集会所を利用して、夢ネット大船渡主催の「手芸講習」が行われました。

この手芸講習は、ジャパン・プラットフォームから助成を受けて、平成25年4月から始めて今回で115回目でした。

キルト綿を利用した「ふくろう」づくりでした。ふくろうの足等は事前に布を裁断し、持参しての作業です。

手芸講習に参加している方々から、「次の手芸教室を楽しみに暮らしている」「仮設は狭く一人でいると辛いことが思い出される」「仮設の部屋は日も当たらない」等々の話が聞かれました。中和野仮設の手芸講習には、いつも近くのみなし仮設の人も誘って頂き、にぎやかに楽しく手芸を行っていました。

手芸講習を指導している夢ネット大船渡の千葉さん・村上さんから、「完成した時の喜ぶ姿を見るのが嬉しい。手芸講習による『生きがい支援』の必要性を痛感している」と話してくれました。



俳句紹介

千の風 吹いて悲しや 三回忌

亡きみ魂 泣いてさみしや 浜千鳥

旧三陸町出身 釜石市在住 瀬戸洋子さんより

きらりんきっずNPO法人に



陸前高田市大隅のつどいの丘商店街に拠点を置く『きらりんきっず』（伊藤昌子代表）が昨年末、任意団体からNPO法人となりました。

代表の伊藤さんは平成18年に『気仙地域子育て支援ネットワークWa-I』を結成し、子育て情報新聞の発行やイベントを開催していました。

平成22年には陸前高田市駅通り商店街の一角にあった空店舗を自分たちでリフォーム工事し、市内で3番目の子育て支援施設として『おやこの広場きらりんきっず』を開きました。

ところが東日本大震災の津波被害により、きらりんきっずの建物が全壊。スタッフ全員が被災しました。そのような状況の中、震災から1か月後、陸前高田市立第一中学校の避難所で活動再開し、ミルクやおむつ、非アレルギー食の配布を行ったそうです。

その後、市内のカフェ店を一時間借りし、平成24年6月、現在の場所に活動拠点を移転しました。

きらりんきっずは子供や子育てをしている人たちの交流の場として地域に根付き、平成25年4月から11月までに約2300人が利用したそうです。伊藤さんは「この地域で安心して子供を産み育てられるように、こつこつ地道に誠心誠意、活動を続けていきたい」と話しています。

～取材メモ～

2月18日に取材させていただいた時はちょうど『アロマスプレー』作りを行っていたので、私も参加しました。子育てに忙しいお母さん、好きな香りでリラックス☆ちなみに私はジャスミンとイランイランの香りを選びました！



スタッフの方々

～きらりんきっず利用案内～

- 住所 陸前高田市高田町字大隅93-1 高田大隅つどいの丘商店街6号
- TEL 0192-47-3908 ■開所日 火・水・木・金曜日、月と土曜日は不定期 毎月第3日曜日はきらりんパパデー（変更有） ■開所時間 10:00～15:00
- 対象 就学前のお子さん、家庭で子育てをしている方なら誰でも
- 利用は無料。子供だけの利用はできない。大人が付き添って参加する

もうすぐ、ひなまつい♡



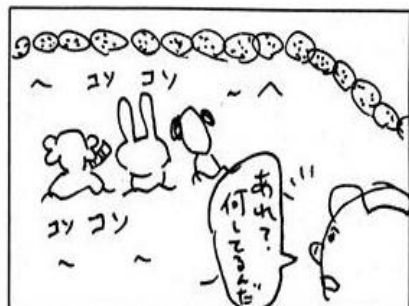
←女の子の健やかな成長を願う3月3日の『ひなまつり』。大船渡市三陸町の甫嶺仮設では7段のおひなさまが飾られています。

このおひなさまは、震災の年の12月、神奈川県の方からいただいたものだそうです。



大船渡市の瀬知行さん
(山口県出身) から
いただいた四コマ漫画で
す!! ありがとうございます。

温泉



三鉄盛駅ふれあい待合室からのご案内

TEL0192-47-3542

◆三鉄盛駅ホワイトデー

3月14日(金) 7:30~

三陸鉄道南リアス線の利用者にあめを配ります
先着100人限定

◆お茶会

3月20日(木) 10:00~12:00

ふれあい待合室で実施 無料

◆三鉄 駅からウォーキング

3月15日(土) 9時に盛駅集合 9:30盛駅発

今回は盛駅周辺(鬼越ふれあい広場)を歩きます。

参加費50円(保険代) 締め切り3月12日(水)

◆三鉄歌声列車

3月16日(日) 11:15に盛駅集合

11:45盛駅発 参加費1500円(乗車券、弁当代)

締め切り3月13日(木)

◆無料法律相談

3月22日(土) 14:00~16:00

申し込み必要 仮設住宅へも出張します

◆三鉄駅弁列車

3月23日(日) 11:15に盛駅集合

11:45盛駅発 参加費2000円(乗車券、駅弁代)

締め切り3月19日(水)



~プチ日記~

←2月17日、大船渡市の野々田埠頭に行ってみると、見慣れない大きな物体が!! その正体は防波堤を釣り上げる巨大クレーンでした。大迫力!!

ご意見、ご感想お寄せください。
短歌、俳句作品も募集します!

◎どなたでも応募可能です。◎電話、メール、封書でお寄せ下さい。

NPO 法人夢ネット大船渡 *大船渡市盛町字内の目14-15

*TEL/fax 47-3271 *メール npoyumenet@bz01.plala.or.jp

この復興ニュースは、
岩手県福祉基金の助
成を受けています。